

①「計算力 check テスト」の取り組み方

タイマーを用意して、時間を計って取り組んでください。
テストの解答は、テスト終了後にダウンロードしましょう。

制限時間 10分

合格ライン：14問中12問以上の正解

②「計算力 check テスト」の得点と「計算力養成講座」の受講の目安

数学の問題を解く上で、速度と精度が重要です。一番教室の中学1年生が第2週～5月までの期間を費やして手にした計算力を短期間で身につけましょう。

- ☺ つぎに該当する場合は、「最短まとめ講座」を受講する前に「計算力養成講座」をご受講ください。
- ▶ 10分以上かけてテストを解いた場合
→既習单元であっても、速く正確に解けるやり方を習っていない可能性があります。
 - ▶ 10分以内で解いたが、正答数は10問・11問。
特に、 $\boxed{2}$ (2)を書き間違いなどではなく落としてしまう場合。
→速く正確に解けるやり方が身につけていない可能性があります。
 - ▶ 10分以内で解いたが、正答数は7問～9問。
書き間違いや写し間違いも含めて間違いが目立つ場合
→練習量が大幅に足りていない可能性があります。
- ☺ つぎに該当する場合は、ご自身で判断をして、必要と思われる「計算力養成講座」をご受講ください。
- ▶ 10分以内で解いたが、正答率は10～12問。
書き間違いや写し間違いによる失点である場合
→既習单元であっても、早く正確に解くやり方を習っていない可能性があります。
- ☺ つぎに該当する場合は、特に「計算力養成講座」を受講する必要はないものと思われます。
- ▶ 10分以内で余裕を持って解き終えて、正答数は13・14問。